
やまなし産保メールマガジン第55号

【URL】 <http://sanpo19.jp/>

平成25年5月20日

発行 山梨産業保健推進連絡事務所

目次

- 【1】 産業保健トピックス
- 【2】 山梨県内の情報
- 【3】 衛生管理者レベルアップ研修
- 【4】 産業カウンセリング研修
- 【5】 職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修
- 【6】 山梨衛生管理者交流会記念講演
- 【7】 エッセイ「エロスと共に」
- 【8】 図書・研修用機器の貸出について

【1】 産業保健トピックス

□産業看護講座基礎コース（平成25年9月～平成26年2月）を開催します。
http://www.sanpo19.jp/modules/health/index.php?content_id=14

《審議会、検討会等》

□平成25年4月12日（金）
化学物質のリスク評価検討会の「第1回ばく露評価小検討会」
4月12日に化学物質のリスク評価検討会の「第1回ばく露評価小検討会」が開催
されました。
議題は、平成24年度ばく露実態調査対象物質のばく露評価についてでした。
（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課）

□平成25年4月19日（金）
化学物質のリスク評価検討会の「第2回ばく露評価小検討会」
4月19日に化学物質のリスク評価検討会の「第2回ばく露評価小検討会」が開催
されました。
議題は、ばく露実態調査対象物質の測定分析法等についてでした。
（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課）

□平成25年4月22日（月）
第1回産業保健を支援する事業の在り方に関する検討会
4月22日に第1回産業保健を支援する事業の在り方に関する検討会が開催されま
した。
議題は、地域産業保健事業、産業保健推進センター事業及びメンタルヘルス対策支
援事業の効果的・効率的な実施等についてでした。
（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課）

□平成25年4月23日（火）
第1回化学物質のリスク評価に係る企画検討会
4月23日に第1回化学物質のリスク評価に係る企画検討会が開催されました。
議題は、平成24年度の実績報告及び平成25年度のリスク評価方針等についてで
した。
（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課）

□平成25年4月26日（金）
第1回化学物質のリスク評価検討会
4月26日に第1回化学物質のリスク評価検討会が開催されました。
議題は、平成24年度ばく露実態調査対象物質のリスク評価等についてでした。
（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課）

《その他》

【「労働安全衛生規則の一部を改正する省令案要綱」及び「電離放射線障害防止規則等の一部を改正する省令案要綱」の労働政策審議会に対する諮問及び答申について】

厚生労働省は、平成25年3月26日に、労働安全衛生規則及び電離放射線障害防止規則の一部を改正する省令案要綱に対する労働政策審議会の諮問及び答申について公表した。内容は、食品加工用機械等の安全対策を充実し、事故由来廃棄物等の処分従事者の放射線障害防止対策等についてです。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002y9fm.html>

【事故由来廃棄物等の処分業務に従事する労働者の放射線障害防止のための省令の公布とガイドライン策定】

厚生労働省は、平成25年4月12日に電離放射線障害防止規則の一部を改正する省令を同日付で交付し、平成25年7月1日から施行すると公表した。今回の改正は除染の進展に伴い事故由来放射性物質に汚染された廃棄物などの処分業務が本格的に実施される見込みであることを受けたものとしている。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002znfo.html>

○首相官邸災害対策

<http://www.kantei.go.jp/saigai/>

○内閣府防災情報

<http://www.bousai.go.jp/>

○原子力規制委員会

<http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/index.html>

○放射線医学総合研究所

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

○労働安全衛生総合研究所震災関連情報

<http://www.jniosh.go.jp/announce/shinsai/index.html>

○国立精神・神経医療研究センター

http://www.ncnp.go.jp/mental_info/index.html

○こころの耳（東日本大震災こころのケア）

<http://kokoro.mhlw.go.jp/etc/info0322.html>

【2】山梨県内の情報

（山梨県）

□中国における鳥インフルエンザ（H7N9）の発生について

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/toriflu.html>

□国内で確認された新しいダニ媒介性疾患「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」について

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/sfts.html>

□山梨県内の微小粒子状物質（PM2.5）測定状況について

<http://www.pref.yamanashi.jp/taiki-sui/pm25setumei.html>

□原子力発電所事故による本県への影響について

<http://www.pref.yamanashi.jp/kinkyu/environmentalradioactivity.html>

□東日本大震災に関連する情報

<http://www.pref.yamanashi.jp/kinkyu/110311index.html>

（山梨労働局）

○胆管がんについての労災請求の時効について～平成25年3月15日から時効が進行します～

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/rousai/tankan/index.html

○仕事が原因で胆管がんを発症したと認められた場合、労災保険給付が受けられます。

<http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku>

/rousaihosyo/tankangan25.pdf

○石綿救済法の特別遺族一時金の支給対象の見直しについて
<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/izoku/index.html>

○労災精神障害専門調査員がご相談に応じます
山梨労働局では、セクシュアルハラスメントなど職場のストレスによる精神障害に関する労災保険の給付などについて相談を受けるため、「労災精神障害専門調査員」を配置しました。費用は無料で、専門の臨床心理士が相談に応じます。

○日時 毎月第2水曜日と第4水曜日（閉庁日は除く）14時～17時
※相談日が変わる場合もあるため、相談を希望される場合は、事前に電話でお問い合わせください。

○問い合わせ 山梨労働局労働基準部労災補償課 055-225-2856

http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/madoguchi_annai/roudoukyoku_soudanmadoguchinogoannai/_100805.html

○平成25年・24年1月～3月死傷災害（休業4日以上）比較表
<http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kenkouanzen/hikakuhyo25.pdf>

○平成24・23年1～12月死傷災害比較表労働災害発生状況
http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

【3】衛生管理者レベルアップ研修のご案内

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。
※会場はすべて山梨産業保健推進連絡事務所研修室です。

★平成25年 6月18日（火）午後2時～午後4時

「職場における食中毒対策」

講師 山梨県福祉保健部衛生業務課

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 食中毒予防の対策は、危機管理の視点に基づき、衛生管理責任者だけでなく、全社的な取り組みが不可欠です。当研修では食中毒を防ぐための重要ポイントを取り上げ事業場等ですぐ役立つような実践的な内容となっています。

(6/18)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=489>

★平成25年 7月11日（木）午後2時～午後4時

「今、なぜ、パワハラが起こるのか？」

講師 エヌ心理研究所所長、産業保健相談員 中村 幸枝

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 パワハラが起こる背景をふまえ、組織にもたらす影響など安全配慮義務の観点からも捉えていきます。又、パワハラを起こす可能性、受けている可能性の心理状態をさぐり、職場での対処法を実践的に学んでいきます。

(7/11)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=490>

★平成25年 7月17日（水）午後2時～午後4時

「第12次労働災害防止計画について」

講師 山梨労働局健康安全課担当職員

認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位
産業看護実力アップ認定研修申請中
内容 平成25年度から始まる第12次労働災害防止計画(5カ年)で重点とする健康確保・職業性疾病対策の中で、「化学物質による健康障害防止対策」について説明します。

(7/17)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=491>

★平成25年 7月30日(火)午後2時～午後4時

「精神障害と労災補償」

講師 山梨労働局労災補償課担当職員

認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 労災補償給付請求に関する調査・決定を行う行政側の視点から、精神障害事案の請求傾向、認定基準の詳細、調査内容などについてお話するほか、広く業務上疾病についても認定の仕組みや状況をご説明します。

(7/30)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=492>

【4】産業カウンセリング研修

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★産業カウンセリング研修Ⅰ(4回シリーズ)

2 平成25年5月24日(金)午後2時～午後4時30分

3 平成25年6月28日(金)午後2時～午後4時30分

4 平成25年7月26日(金)午後2時～午後4時30分

講師 エス心理研究所所長、産業保健相談員 中村 幸枝

会場 山梨産業保健推進連絡事務所 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 産業現場における様々な問題(メンタルヘルス他)について、カウンセリング(相談業務)を実際に行う場合を想定し、必要な知識と傾聴スキルを習得し実践的に学んでいただきます。

(5/24)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=482>

(6/28)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=484>

(7/26)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=486>

【5】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修「事例検討会」Ⅰ
(4回シリーズ)

3 平成25年6月12日(水)午後2時～午後4時30分

4 平成25年7月10日(水)午後2時～午後4時30分

講師 すげ臨床心理相談室所長、産業保健相談員 菅 弘康

会場 山梨産業保健推進連絡事務所研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 相談者の本音に耳を傾ける「カウンセリングの考え方とスキル強化」、様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア

推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

(6/12)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=483>

(7/10)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=485>

【6】山梨衛生管理者交流会記念講演

※研修のお申し込みは下記のアドレスからホームページにアクセスして下さい。

★山梨衛生管理者交流会記念講演

「職場における救急処置」

日 時 平成25年6月10日(月)午後3時～午後5時

講 師 日本赤十字社山梨県支部

会 場 山梨産業保健推進連絡事務所研修室

単 位 産業看護実力アップ認定研修申請中

内 容 事業場等における事故防止、手当の基本、止血の仕方や三角巾の使い方、骨折の場合の固定方法等についての知識と技術を習得できます。

(6/10)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=494>

【7】エッセイ「エロスと共に」

産業保健相談員 クリニックいのうえ 院長 井上 勝六

(4) 歓喜の功德・・・歓喜天(聖天)の神性

この光明皇后の娘は孝謙天皇として即位するが、父・聖武天皇亡きあと病に倒れた母・光明皇后の看病のため退位する。

天皇は孝謙上皇となり、代わって淳仁天皇(天武天皇の孫)が即位。

しかし、看病の甲斐なく光明皇后は死亡し、孝謙上皇も看病疲れで倒れる。

そこに現れたのが道鏡で、歴史辞典によると彼は、「幼時に仏学を学び、サンスクリットに通達。

青年期には葛木山に籠って修法錬行し、如意輪法、宿曜(すくよう)秘法(一種の占星術)等に達し、看病薬湯に名声があった。

その法力と、仏道堅固な人格と、二つながら世評が高く、内裏の内道場に召されたとある。

看病僧として道鏡は上皇の病を治すが、その関係を淳仁天皇に非難されたため上皇は怒り、「天皇は小事のみを行え。国家の大事と賞罰の二権は朕が行う」と宣す。

そして、淳仁天皇を繰っていた藤原仲麻呂を失脚させ(藤原仲麻呂=恵美(えみの)押勝・女帝の従兄で始めは重用されたが、道鏡に反感を抱いた彼はクーデターを起こして失脚→恵美押勝の乱)、重祚(ちょうそ)(いったん退位した天皇が再び位につくこと)して称徳天皇となった。

骨肉の争いに天皇は慙愧の念にかられたのだろう、陀羅尼を書写して安置する小塔を五年間で百万個(百万塔陀羅尼)作らせ、滅罪と戦没者の鎮魂、さらに国家鎮護を祈願して主要な寺々に奉納した。

現在、これは法隆寺に4万数千基残され、内部の陀羅尼は現存する世界最古の印刷物(銅版か木版かは不明)といわれる。

時の天皇から寵幸された道鏡は宮廷内で次第に力を蓄え、太政大臣禪師からついに法王という未曾有の官となり、仏教理念に基づいた政策を推し進めたのだった。

その後の経過は『続日本紀』の「卒伝(そつでん)」(死亡記事)によると次のようになる。

「称徳天皇の寵をえてたちまち出世し、太政大臣禪師から法王の位まですすむ。

天皇ののる輿(こし)を与えられ、衣服や飲食まで同じものを供された。

一門のものたちも栄華の道をすすみ、道鏡はやがて八幡神の託宣と称して皇位をうかがうまでになった。

だが事は破れ、下野(しもつけ)に流されて淋しい死を迎えた」このように、道鏡の活躍は称徳天皇の寵幸を得てのことであったから、後世、天皇との姦通説や巨根説が唱えられるようになった。

江戸時代の川柳には「道鏡は すわるとひざが 三つでき」と詠まれたり、体長に比して性器の大きいオサムシの一種は「ドウキョウオサムシ」と命名された。

こんな下世話な話の一方、坂口安吾の小説『道鏡』は対等な男女の愛の物語で、天皇が心惹かれるようになった道鏡を次のように述べている。

「道鏡の魂は高邁だった。

その学識は深遠だった。

そして彼は俗界の狡知に慣れなかった。

小児の如くに単純だった。

荒行にたえたその童貞の身体は逞しく、彼の唄う梵(ぼん)唄(ばい)はその深山の修法の日毎夜毎の切なさを彷彿せしめる哀切と荘厳にみちていた。

彼はすでに押(おし)勝(かつ) (恵美押勝)に劣らぬ年齢だったが、その魂の、その識見の、その精進の厳しさによって、年齢のない水々しさが漂っていた。

天皇はいつ頃からか、道鏡に心を惹かれていた」

そして、ついに天皇と道鏡は結ばれる。

「道鏡は墮落の悔いを抑えることができていた。

女帝の女体は淫蕩だった。

そして始めて女体を知った道鏡の肉慾も淫縦だった。

二人は遊びに飽きなかった。

けれども凜冽な魂の気魄と気品の高雅が、いつも道鏡をびっくりさせた。

それは夜の閨房の女帝と、昼の女帝の、まったく二つのつながりのない別の姿が、彼の目を打つ幻覚だった。

夜の女帝は肉体だったが、昼の女帝は香気を放つ魂だった」

(次号に続きます。)

【8】 図書・研修用機器の貸出について

当事務所では、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書等をご持参の上、当事務所で手続きをお願いします。

所蔵リスト・検索等については下記のアドレスからアクセスしてください。

http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当事務所内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

=====

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

yamanashi@sanpo19.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康福祉機構

山梨産業保健推進連絡事務所

【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-32-11 山梨県医師会館 4階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 yamanashi@sanpo19.jp 【URL】 <http://sanpo19.jp/>
